

SDGsに貢献する先端化学技術

人類の持続的発展を維持するための達成目標(SDGs)に、地球温暖化防止やフードロスの解決があります。本講演では、化学技術を用いてこれらの課題に取り組む例として、二酸化炭素を増やさないカーボンニュートラルな自動車・航空機燃料の開発と、触媒技術を用いた生鮮食品の長期保存について最先端の研究に携わる研究者の先生方に紹介してもらいます。



冒頭挨拶

澁谷 智治 教授

上智大学 理工学部長



講演 1

F1モータースポーツで加速し、ジェットで空へはばたく、
Hondaのカーボンニュートラル燃料技術

橋本 公太郎 博士 (工学)

(株)本田技術研究所
先進パワーユニット・エネルギー研究所
チーフエンジニア
日本燃焼学会 理事



講演 2

フードロス削減に貢献する触媒技術

福岡 淳 教授 北海道大学触媒科学研究所



司会

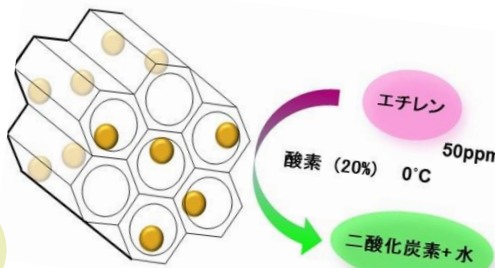
高橋 和夫 教授

上智大学 理工学部 物質生命理工学科

司会

鈴木 教之 教授

上智大学 理工学部 物質生命理工学科



日時: 2024年10月8日 (火) 17:30 ~ 19:00

会場: 四谷キャンパス2号館17階会議場 (定員100名)
またはオンライン (Zoomウェビナー・定員なし)

言語: 日本語

対象: 高校生・大学生・一般

対面参加は
こちらをクリック無料
要登録オンライン参加は
こちらをクリック